



吉泉ひでお

●発行/国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館304号室 TEL03-3508-7304

参議院選挙を終えて この10年間で140万票も失う

参議院選挙、猛暑が続く中大変お疲れ様でした。私もこの17日間、東北の各候補者の応援で各地を駆け回りました。しかし結果は、社民党にとって極めて厳しいもので、私は、解党して出直すぐらいの総括が求められていると思っています。下の数字は過去10年の社民党の得票数と得票率の推移です。

2001年参	3.628.635 (6.63%)	<自民復調>
2003年衆	3.027.390 (5.12%)	<自公で過半数>
2004年参	2.990.665 (5.35%)	<自民49、民主50>
2005年衆	3.719.522 (5.49%)	<郵政選挙・自民圧勝>
2007年参	2.634.713 (4.47%)	<民主圧勝>
2009年衆	3.006.160 (4.27%)	<民主圧勝・政権交代>
2010年参	2.242.735 (3.84%)	<社民政権離脱・民主大敗>



厳しかった中でも新人「吉田ただとも」を当選させて頂いたことに心から感謝を申し上げます。

わが山形も1万2千票失う

2001年参	41.566 (7.15%)
2004年参	42.898 (7.44%)
2005年衆	58.981 (8.44%)
2007年参	30.969 (4.92%)
2009年衆	51.270 (7.29%)
2010年参	29.559 (4.97%)



「衆議院選挙と参議院選挙は違う」と言う方々がありますが、それは違います。今回の結果を衆議院にあてはめると東北比例区唯一の議席も失う結果です。
徹底した総括運動を巻き起こそう!!

選挙戦 吉泉街頭からの叫び

「民主党も自民党も消費税アップする。」とんでもない話である。一般的な家庭が年間に消費する金額はおよそ300万(全国平均)と言われています。5%アップ(10%)すれば税負担は15万円アップする事になる。景気が良くて賃金もどんどんアップするとなれば受け入れる事も考えられるだろうが、今は国税庁で発表している数字を見ても年間給与はこの10年間で約35万も減少しています。「日本の消費税は欧米各国に比較して低すぎる」と言う人達がありますが、確かに税率だけを見ると27%の国がある中で5%は低いという気がします。しかし、家計から出ていく税金は所得税、住民税、年金保険料、健康保険料、介護保険料、などなどで収入の4割が消えてしまう現状です。北欧の国のように病気で働けなくなったり、年老いて働けなくなった人達を国が面倒みてくれるのなら理解はできるが、国の財源が足りないと言う理由で社会保障関係予算がどんどん削減されてきた経過からしても消費税アップはとんでもない話です。



9年度産を持ちこすな

全国でも有数な穀倉地帯「庄内平野」米どころ。しかし、今、入札する度に価格が下がり、下がっても取引量が増えないのである。このまま推移すれば40万トン以上在庫を抱えることになりそうでその大部分が東北の米である。これを放置していれば10年度産価格に影響し所得保障制度にも大きな財政負担となって跳ね返ってくる。民主党は最低でも30万トン以上は政府が買い入れするよう働きかけている。同時にモデル所得補償も早期に支払うよう求めている。

